

ふくさき

議会だより

令和5年2月2日

兵庫県福崎町議会

第165号

12月定例会 ……P2

令和4年度一般会計補正予算など議案17件を同意・可決

委員会報告 ……P5

総務文教常任委員会・民生まちづくり常任委員会

一般質問 ……P7

9人の議員が質問

第505回臨時会 ……P17

令和4年度一般会計補正予算（第3号）を可決

NIPPONIA播磨福崎蔵書の館前の門松。

兵庫県指定重要有形文化財大庄屋三木家住宅の主屋以外を改修し、宿泊施設NIPPONIA播磨福崎蔵書の館として活用しています。

7630万円増額の補正予算を可決

第506回定例会

12月定例会は12月2日に招集され、16日までの15日間の会期で開きました。今定例会では報告6件、令和4年度福崎町一般会計補正予算（第4号）などの議案17件が提出され、慎重に審議を行いました。

審議の結果、いずれの議案についても原案のとおり同意・可決しました。

一般質問は12月14日、15日に行われ、9議員が町政全般にわたり質問しました。

全員賛成で同意・可決した議案等

	議案名	概要
令和4年度補正予算	一般会計補正予算（第4号）	6280万円増額（総額87億5010万円）
	一般会計補正予算（第5号）	1350万円増額（総額87億6360万円）
	国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	1220万円増額（総額19億8890万円）
	後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	393万1000円増額（総額2億9723万1000円）
	介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	57万9000円減額（総額17億9442万1000円）
	水道事業会計補正予算（第1号）	収益的収入及び支出、資本的収入及び支出等を補正
	工業用水道事業会計補正予算（第1号）	収益的収入及び支出、資本的収入及び支出等を補正
	下水道事業会計補正予算（第1号）	収益的収入及び支出、資本的収入及び支出等を補正
条例	姫路市及び福崎町における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約	公立夜間中学校による就学の機会の提供に係る事務について新たに連携して取り組むため、連携協約の一部を変更するもの
	福崎町議会議員及び福崎町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	公職選挙法施行令の一部改正により、福崎町議会議員及び福崎町長の選挙においても限度額を引き上げる改正
	職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例	地方公務員法の一部改正により、地方公務員においても国家公務員と同様に定年の段階的引き上げ、役職定年制の導入等を行う改正
	定年延長に伴う関係条例の整理に関する条例	地方公務員法の一部改正による地方公務員の定年延長に伴い、関係する条例の改正を行うもの
	福崎町特別職に属する常勤の職員の給与に関する条例及び福崎町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	人事院勧告に基づき、特別職及び議会議員の期末手当を0.1月分引き上げる改正
	福崎町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	人事院勧告に基づく改正で、勤勉手当を0.1月分引き上げるとともに、給料も引き上げる（平均0.3%）改正
	福崎町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	会計年度任用職員の給料は一般職の職員の給料の1級、2級をそのまま定めていることから、人事院勧告に基づき給料を引き上げる改正
人事	人権擁護委員の推薦	大西典子氏の推薦に同意
	人権擁護委員の推薦	吉田和司氏の推薦に同意
報告	議会の委任による専決処分の報告（福崎西中学校トイレ改修工事）	事業量の増により489万7200円を増額（総額1億3235万4200円）
	議会の委任による専決処分の報告（福崎東中学校トイレ改修工事）	事業量の増により435万6000円を増額（総額1億1435万6000円）
	議会の委任による専決処分の報告（田原小学校トイレ改修工事）	事業量の増により290万700円を増額（総額9662万700円）
	議会の委任による専決処分の報告（損害賠償の額を定め和解すること）	物損事故における損害賠償の額を12万5200円と定め和解するもの
	議会の委任による専決処分の報告（損害賠償の額を定め和解すること）	人身事故における損害賠償の額を3万905円と定め和解するもの
	議会の委任による専決処分の報告（損害賠償の額を定め和解すること）	物損事故における損害賠償の額を3万5872円と定め和解するもの

※ 報告は質疑のみで討論・採決は行いません。

豆知識
人権擁護委員とは
 人権擁護委員法に基づいて、人権相談を受けたり人権の考えを広める活動をしている民間ボランティアです。

任期
 令和5年4月1日から3年間

住所
 福崎町西田原



よし だ かず し
 吉田和司氏

住所
 福崎町福田

住所



おお にし のり こ
 大西典子氏
 (再任)

**人権擁護委員の
 推薦に同意**

令和4年度 一般会計補正予算（第4号）

一般会計補正予算（第4号）は歳入歳出それぞれ6280万円を追加し、補正後の予算総額を87億5010万円としました。

主な補正内容

項 目	金額(万円)	内 容
防災備蓄用消耗品費	15	消防費指定寄附金15万円を充当し、段ボールベッドを購入予定
商工業振興費	60	観光振興費指定寄附金50万円を充当し、e-バイク(電動アシスト機能を搭載したスポーツ自転車)2台購入予定
保育士等処遇改善補助金	387	1人あたり平均3%、約9000円の賃上げを実施
学童保育費一般備品購入費	180	西部学童保育園エアコン2台更新
農業生産コスト低減緊急対策事業補助金	73	認定農業者1名が堆肥散布機1台及び法面草刈り機1台を購入
農地耕作条件改善工事費	150	鍛冶屋地区暗渠排水設置工事費等の増額
電気代値上がりによる増額	1430	総務費190万円、認定こども園費350万円、小学校費450万円、中学校費280万円、図書館費160万円
新型コロナワクチン接種委託料	4240	60歳以上等4回目接種・オミクロン株対応接種追加分

令和4年度 一般会計補正予算（第5号）

妊娠出産子育て応援給付金事業

1350万円増額

対 象 者：令和4年4月1日以降に出生又は出生予定の子どもの保護者（福崎町に住民登録のある者）

事業内容：① 伴走型相談支援

保健師・助産師等が、妊娠届出時より妊婦や低年齢期の子育て家庭に寄り添い、出産・育児等の見通しを立てるための面談や継続的な情報発信等を行うことを通じて必要な支援につなぐ

- ・母子健康手帳交付時…面談とアンケートを実施
- ・妊娠8か月前後…面談案内とアンケートを郵送、希望者には面談を実施
- ・出生届から赤ちゃん訪問時…面談を実施

② 出産準備給付金・子育て応援給付金

妊娠届出や出産届出を行った妊婦等に対し、出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図る経済的支援

- ・母子健康手帳交付時の面談実施後、出産準備給付金（妊婦1人当たり5万円）を支給
- ・出生届から赤ちゃん訪問時までの面談実施後、子育て応援給付金（こども1人当たり5万円）を支給

姫路市及び福崎町における連携中枢都市圏形成に係る連携協約を一部変更

姫路市及び福崎町における連携中枢都市圏形成に係る連携協約に姫路市立あかつき中学校の開校（令和5年4月）に伴う広域受入れに関する項目が追加されました。

公立夜間中学による就学の機会の提供

取組内容：義務教育を受ける機会を実質的に保障することを目的として、姫路市と連携して公立夜間中学の運営、広報等に取り組む。



姫路市立あかつき中学校（夜間中学）の生徒募集案内



知識

姫路市立あかつき中学校（夜間中学）とは

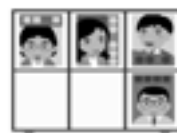
対象者（入学できる人）は入学する年の4月2日の時点で15歳以上の人で、

- ① さまざまな理由により、義務教育を修了できなかった人。
- ② 不登校や病気などにより、ほとんど学校に通えなかった人。 ※外国籍の人も入学できます。

所在地：姫路市市之郷町2丁目34番地（姫路市立東小学校北館）

アクセス：J R山陽本線「東姫路駅」から北へ徒歩約5分

福崎町議会議員及び福崎町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例を一部改正



公職選挙法施行令の一部改正により選挙運動の公費負担に係る限度額が引き上げられたことに伴い、福崎町議会議員及び福崎町長の選挙においても限度額を引き上げるための改正です。

改正内容

区 分	改正後	現 行
自動車借入れ契約	16,100円/日	15,800円/日
燃料の供給に関する契約	7,700円/日	7,560円/日
ビラ作成費 1枚あたり	7円73銭	7円51銭
選挙運動用ポスター印刷費 1枚あたり	541円31銭	525円6銭
選挙運動用ポスター企画費	316,250円	310,500円

職員の定年等に関する条例を一部改正

令和5年4月1日から施行

地方公務員法の一部改正により、地方公務員においても国家公務員と同様に、定年の段階的引き上げ、役職定年制の導入等の所要の改正を行うものです。

- ① 令和5年4月から2年に1歳ずつ定年を引き上げ、令和13年4月に65歳となる
- ② 役職定年制（管理監督職勤務上限年齢制）の導入
- ③ 定年前の60歳以降の職員が一旦退職した上で短時間勤務に移行する定年前再任用短時間勤務制を導入
- ④ 60歳超職員の給与水準が当分の間60歳時点の7割水準となる
- ⑤ 60歳以降定年前に退職する場合であっても定年退職と同様に退職手当を算定

任命権者は当分の間、職員が60歳に達する日の前年度に60歳以降の任用、給与、退職手当に関する情報を提供し、職員の60歳以後の勤務の意思を確認するよう努める。

日本郵便株式会社との 包括連携に関する協定を締結

地域と寄り添い、地域とともに生き、地域を支えるといった郵便局の社会的使命を果たすとともに、地方公共団体と一体となり地域課題の解決や地域の活性化に貢献し、地方創生に積極的に取り組むことを目的として町と福崎・八千

種・新町・香寺郵便局との間で協定を締結すると報告がありました。

5つの項目について計画し、できることから事業を行っていくとのことです。

項 目	具 体 的 内 容
安心・安全な暮らしの実現に関すること	- 子どもや高齢者の見守り活動、子ども110番の協力 - 道路の破損箇所や不法投棄等の通報など
地域経済の活性化に関すること	- 町政情報に関する郵便局での周知協力 - オリジナルフレーム切手の製作、ラッピングポスト等の設置など
未来を担う子どもの育成に関すること	小・中・高校生を対象とした「郵便局見学・職場体験」の受入など
地域住民の利便性の向上に関すること	プレミアム付商品券の販売、窓口業務（各種証明書交付等）受託の検討など
その他	町のイベントへの積極的な参加、協力など

福崎西中学校トイレ改修工事現地視察

福崎西中学校、福崎東中学校、田原小学校のトイレ改修工事が全て完了したとの報告があり、福崎西中学校トイレの現地視察を行いました。

学校からの要望で設置したピクトサインやトイレブースの上部仕切り板などについて説明を受けました。



生徒がデザインした福崎西中学校トイレ前のピクトサイン

科学の甲子園ジュニア全国大会出場

第10回科学の甲子園ジュニア全国大会に、福崎東中学校の2年生3人（浅井陸人さん、岡本瑞生さん、桐月悠磨さん）で構成する「チーム東中」が兵庫県代表として出場すると報告がありました。

兵庫県代表は、県優勝の「チーム東中」と準優勝の兵庫県立大学附属中学校との合同チームです。



総務文教常任委員会

委員長	河嶋重一郎
副委員長	石川治
委員	大塚記美代
委員	城谷英之
委員	竹本繁夫
委員	富田昭市
委員	松岡秀人

中播消防署及び北部出張所の 移転新築について

中播消防署及び北部出張所は、神崎郡3町における消防・救急業務を担当するなど、重要な消防拠点施設として大きな役割を担っています。災害が複雑・多様化し、消防を取り巻く社会情勢及び消防の体制が変化していく中において、今後も住民のニーズに的確に対応していく必要があります。

しかし、両施設とも洪水時には河川堤防の決壊または洪水はん濫流により建物倒壊の恐れのある家屋倒壊等はん濫想定区域内にあり、また、庁舎も老朽化しています。

そこで、建て替えを検討すべく関係者で検討委員会を重ねており、10月にその経過報告がありました。今後、候補地を決定し、令和8年度の供用開始に向けて進めていくとのことです。

移転新築を行う必要性

災害リスク

- 現在の施設は家屋倒壊等はん濫想定区域内にあり、避難情報に基づき早期に立ち退き避難すべき区域となっている。

庁舎の老朽化

- **中播消防署本署** 昭和52年3月建築（築45年経過）
- **北部出張所** 昭和53年2月建築（築44年経過）

出動における遅延

- **中播消防署本署** 国道までの間で徐行が必要
- **北部出張所** 車庫が直接道路に面しているため出動時の見通しが悪い

到着時間の不均衡

- 広域で見た場合、現場到着時間に長時間を要する地域が多く、到着時間の均衡が図れていない。

中播消防署及び北部出張所の管轄エリア

中播消防署本署：福崎町全域

市川町鶴居以外（甘地、瀬加、川辺）

北部出張所：市川町鶴居、神河町全域

※救急出動においては、距離により直近の救急車が出動するため、管轄エリアは目安です。



中播消防署

毎年12月3日から12月9日までは障害者週間です

昨年12月3日に開催された「ふくさき障がい交流フェスタ」（さるびあドーム）での様子です。



福祉用具体験



ストリートダンスショー

民生まちづくり常任委員会

委員長	小林	博
副委員長	牛尾	雅一
委員	植岡	茂和
委員	宇崎	壽幸
委員	前川	裕量
委員	三輪	一朝
委員	吉高	平記

ここが聞きたい!

一般質問

9人の議員が町政を問う!

「一般質問」は公の場である議会で行政全般について町長の考え方や町政を質し、議員自らも政策提言を行い政治姿勢を明らかにする大切な場です。質問をする議員は町長に事前に質問内容を通告します。議員の質問（持ち時間）は45分間となっています。質問した議員が原稿を起こし「議会だより」に掲載しています。

各議員のページのQRコードを読み取ると一般質問の様子を動画でご覧いただけます。

通 告 の 内 容			
牛 尾 雅 一 8 ページ	①誰もが住みよい暮らしやすいまちづくりについて ②持続可能な農業生産について	三 輪 一 朝 12 ページ	①こども家庭庁の創設、こども基本法の施行にともなう本町の対応について ②空き家対策について ③諸物価高騰と福崎町各種事業補助金交付規則について
竹 本 繁 夫 9 ページ	①物価高騰の支援対策について ②少子高齢化対策について ③新型コロナ対策について		①第6次総合計画立案にむけて ②震災対応の訓練実施について
大塚記美代 10 ページ	①コロナでさらに困窮に陥ったシングルマザーへの支援について ②認知症の人が増えることに対する対策について ③LGBTQ+に対する、支援はどうなっているのか	宇 崎 壽 幸 14 ページ	①学校教育について ②農林振興について ③入札について ④監査について
石 川 治 11 ページ	①名誉町民吉識雅夫先生の顕彰について ②中学校休日の部活動地域移行について ③学校施設等長寿命化計画におけるバリアフリー化について	小 林 博 15 ページ	①物価高騰の状況把握と対策について ②教育行政について ③デジタル化問題 ④安全な町づくり ⑤信頼と住民参加の行政
		城 谷 英 之 16 ページ	①町長の行政への取り組みについて

空き家購入で修繕等の際、町の経済的支援は



住宅等の修繕を町内施工業者で行うと産業活性化緊急支援事業などがあります



牛尾 雅一

問 福崎町内でも各地区で空き家が目立つ。

防犯や防災の観点からも空き家の増加を心配される声がある。現在町内の空き家は何軒あるのか。

まちづくり課長

令和4年9月末現在で町内の空き家は362軒あります。

問 空き家を有効活用するために空き家バンクがあるが、登録件数

売買成立件数は。

まちづくり課長

平成28年から運用しており、令和4年11月末までの登録は41件で、売買成立は20件です。



問 自治会の活力維持のために空き家対策は大事である。購入された方がリノベーションをされる時、町の経済的支援があれば空き家購入の後押しになる

と考えるが。

まちづくり課長

空き家に特化した改修等の補助制度はありませんが、住宅等を町内の施工業者を利用して修繕等をする場合は、産業活性化緊急支援事業などがありますので活用していただけます。

農福連携

問 近年、農業と福祉

が連携した取り組みとして「農福連携」がある。障がい者が農業分野で活躍されることで社会参加の実現や生きがいづくり、自己実現

社会貢献になり、経済的な収入にもつながる。福崎町で農福連携の検討は。

農林振興課長

福崎町では現在1件実施されています。兵庫県では令和3年度から農福連携コーディネートターを配置して相談窓口を開設されており、町内の集落営農や認定農業者に周知し、啓発及び事業希望等の情報収集を図っています。



問 先日、議会の行政視察で広島県世羅町を

訪問し、6次産業化の取り組みについて研修

してきた。世羅町では農林振興と観光振興の観点から観光農園、産直市場、農産物加工グループ、集落営農、高校、農協などが連携してネットワークを構築され、生産から加工販売までのトータル産業化に取り組んでおられた。福崎町でも同様の取り組みはできないか。

農林振興課長

世羅町では基幹産業が農業であるため、多団体が連携して6次産業ネットワークを設立され、地域活性化の取り組みが行われています。福崎町においては、難しい面もありますが、地産地消や特産品の商品開発などの支援を行いながら、農業者の声を聞き、施策につなげたいと思っています。

1次×2次×3次＝6次産業化



問 福崎町で実施できるところは取り組んで

いただき、後は研究をし、福崎町版6次産業化を成し遂げる取り組みを求めるが。

農林振興課長

日々研究をして、前向きに取り組めます。



竹本 繁夫

物価高騰の支援対策として、追加増額援助の考えは



今後の価格高騰の動向を見ながら検討したい

企画財政課長 電気、ガスの価格高騰対策については、国の価格激変緩和対策事業で、電気料金は令和5年1月から9月分の電気使用量に対して、1KWh当たり7円値引きとなり、1世帯2800円の値引きとなります。町は、低所得世帯や低所得の子育て世帯に給付金を支給

問 10月臨時議会において町内の店舗等で使用できる商品券1人当たり5000円の配布が議決された。物価の値上げは生活必需品や食料品の値上げだけでなく、電気、ガスなどあらゆるものが値上げされている。また、引き続き、電気料金も来年4月には30%値上げされるとの報道があった。物価高騰対策として、1万円の追加増額援助があってもよいのでは



広島県海田町ひまわりプラザでの様子

します。今後の価格高騰に対する支援については、国・県の動向を見ながら検討します。

問 農業者には肥料などの価格高騰で影響がでている。農業経営への影響緩和支援対策として、どのくらいの申請があったのか。

農林振興課長 JA・事業者に見えるところ、福崎町内で44件の申請があったと聞いています。

問 妊娠から出産、子育てとして切れ目ない相談業務などの支援を行っている広島県海田町の取り組み方法などを参考にしたい。

ほけん年金課長 出産後の子育て相談や育児教室、乳幼児健診などいろいろな取り組みを行っています。いつでも気軽に保健センタへ相談してください。

少子高齢化対策の取り組みは

企画財政課長 家庭から援助が少なく、または全くない、

問 大学生等応援給付金事業は申請額が20万円です。予算額の12.5%と大変少ない。給付の条件が難しいのでは。

新型コロナ対策は

問 0歳から2歳児の複数の子を持つ親の子育て支援として、保育料の軽減策は。

学校教育課長 0歳から2歳児の保育料の軽減策は国の基準どおりで、2人目は半額、3人目以降は無償となります。該当しない方は、県のひようご保育料軽減事業を活用し、所得に応じて、1人目もしくは2人目からは保育料の減額を行っています。

ほけん年金課長 ワクチン接種後の副反応の相談体制として、かかりつけ医から専門医による診察を受けていただきます。また、県においても専用相談窓口で対応されています。

問 ワクチン接種後に副反応による体調不良の相談対応は。

ほけん年金課長 該当者全員に送付しました。

問 乳幼児（6か月から4歳）ワクチンが始まる。接種券は該当者すべてに送付されたのか。

ほけん年金課長 自力で大学等の就学が困難な学生に対して応援給付金を給付するもので、そういった学生や家庭が想定より少なかったのではと考えています。



LGBTQ+に配慮した中学校のジェンダーレス制服についてどう考えているか



まだ時期尚早だと考えている



大塚 記美代



市川中学校の制服
女子はスカートと
スラックスから選べる

問 最近はジェンダーレス制服が、選べる制服ということで売り出されている。詰襟の学

服が苦痛な人やスカートををはきたくない人もいると思う。声なき声をくみ取ることもある教育者の役割だと思

学校教育課長 男女共同参画の視点からも、男女混合名簿を取り入れたり、技術家庭科や体育の授業について男女共学で実施したりしています。また、希望を聞き、修学旅行での部屋割りや体育の更衣室にも配慮しています。

教育長 学校生活では常にもじめも含め1人でも嫌な思いをする子どもがないように取り組んでいるところ。制服の見直しについても視野に入れて、校則の見直しを各小中学校に指示しているところ。教師主導の早期尚早の段階だと考えています。

問 LGBTQ+の方に対して各学校に多目的トイレが設置されたが、それ以外の問題について対策は考えているのか。

生服が苦痛な人やスカートををはきたくない人もいると思う。声なき声をくみ取ることもある教育者の役割だと思

コロナで経済的困難に陥ったシングルマザーへの支援について

問 シングルマザーの数は把握しているのか。

ほけん年金課長

児童扶養手当を受給されている母子家庭は121人です。

問 非課税世帯のシングルマザーは。

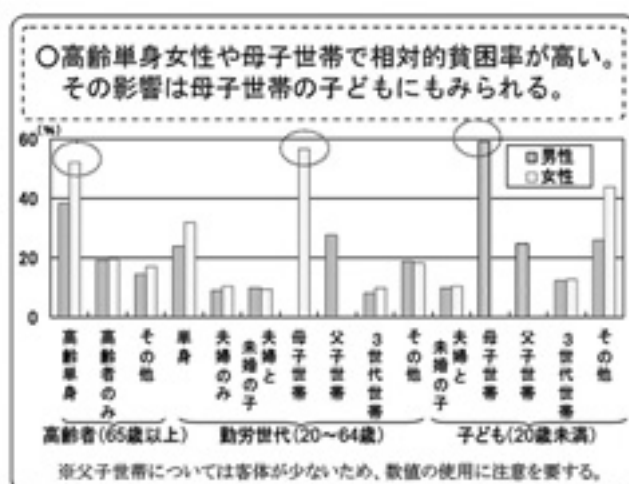
税務課長

子どもを扶養する1人親で所得が135万円以下の方が非課税となります。対象者は88人で、そのうち女性は81人です。

問 18歳までは児童扶養手当があるが、その後の大学や専門学校などの教育に対する支援はあるのか。

福祉課長

兵庫県の母子父子寡



厚生労働省「国民生活基礎調査」(平成19年)。内閣府男女共同参画局「生活困難を抱える男女に関する検討会」阿部彩委員による特別集計。
※「相対的貧困率」は可処分所得が中央値の50%未満の人の比率。

問 生活保護を受けている人のうち、単身女性の割合は。

福祉課長

生活保護受給者のうち単身女性は44人で、全世帯のうち46・3%

婦福祉資金貸付金があり、修学資金については月額2万7000円から18万3000円で、償還期間は20年以内、無利子の貸付です。

となっています。

問 生活保護までは受けていない、高齢貧困女性に対する介護保険事業の対策はあるのか。

福祉課長

介護保険の通所・訪問のサービスを利用された場合は、非課税世帯については、町単独の助成制度があり、自己負担分の2分の1を助成しています。



石川 治



名誉町民吉識雅夫先生の顕彰について



視覚に訴える展示、コンテンツの充実等顕彰について
今後検討を進めていきたい

外部へのアピールとして、町の公式ホームページに吉識雅夫先生のサイトを設けています。また図書館及び

町内の各小中学校に配布しています。

吉識雅夫先生のお孫さんにあたる吉識肇さんに講演をお願いし、その録画DVDを町内の各小中学校に配布しています。

社会教育課長

問 名誉町民として吉識雅夫先生の功績をたえ、夏休みの課題研究において吉識雅夫科学賞として町内での小学生の表彰はあるものの、これ以外の顕彰について、もっと強く外に向けてアピールする方法はないのか。



図書館内 吉識雅夫先生のコーナー

歴史民俗資料館では、吉識雅夫先生を顕彰するコーナーを常設しています。

先生の業績を言葉で説明するには表現が難しく、いただいた資料等についても工学に関する専門知識等が必要ですので、より多くの方に関心を持っていただくためには、言葉や文字よりも、映像など視覚に訴えるような展示ができないかという点とも考えていきたいと思っています。

町長

問 一つの提案ではあるが、100分の1程度、2〜3メートルのタンカーの建造模型や、ブロック建造法が分かるような模型を製作して文化センターあるいはエルデホルのロビーなどに展示するということはできないか。

吉識雅夫先生をもっと顕彰していかなければならないという点については、私も同感です。

田原小学校で今年度実施予定としているのは実施設計ではなく概略設計です。

田原小学校の長寿命化工事は令和7年度以降に計画をしており、

学校教育課長

問 田原小学校で今年度実施設計されているバリアフリー化の内容について、どういうところを計画されているのか。当初、現場からの意見として、バリアフリー化の不足ということが出ていたが、エレベータの設置や多目的トイレの増設等も含まれているのか。

学校施設等長寿命化計画におけるバリアフリー化について

議員が言われたようなことも含め、今後、顕彰を進められるように検討したいと思っています。

また校舎、体育館と運動場への移動にかかる段差はスロープ等により解消していますので、バリアフリー化をさらに進める視点で概略設計に臨みたいと思っています。

その実施設計に先立ち令和4年度で概略設計を実施予定です。

具体的には、今後の児童数の推移に基づく必要な教室数や特別教室の在り方、エレベータ棟の増築などで、工事には仮校舎が必須になってきますので、その設置位置や費用対効果などを検討します。

概略設計の中ではエレベータ等について十分協議します。現在、体育館のトイレは既にバリアフリー化しており、このたびの改修によりバリアフリートイレを校舎1階に設置しました。

特定空き家解体を後押しする補助制度の制定は？



町長の指示のもと、検討中です



三輪 一朝

問 空き家流通促進策として「空き家の内装改修工事費補助制度」「空き家の家財道具整理費補助制度」などを設けている自治体がある。これら制度について福岡市では研究したことはあるのか。

まちづくり課長 以前に町長から指示を受け制度研究、調査を行いました。

これらの制度の他に、空き家バンクを活用した場合に家賃補助をしている自治体がありました。

問 自治体が対応を迫られる特定空き家の解体にかかる全国的な動向では、自治体が所有者から解体撤去費用を回収できず公費負担となる割合が9割以上とされる。

全国的に、自治体は特定空き家にいわばモグラ叩きの対処しており、その上、特定空き家予備軍は極めて多数存在していることから、解体にかかるコストは今後も増加して自治体の財政を圧迫すると見込まれている。

このことから、特定空き家解体を後押しする仕組みが必要な段階にあるとして、解体費用の補助制度を設ける自治体が多い。

兵庫県内では2022年4月現在で少なくとも29自治体が設定しているが、福岡市では設定していないのはなぜか。

まちづくり課長 空き家は私有財産で

あつて基本は所有者が責任をもって管理・除去するとの考え方です。しかし、特定空き家が周囲に与えるさまざまな影響があることから、空き家解体にかかる補助制度の制定について、町長の指示のもと検討中です。

同制度は、国、県の補助制度を活用するため、必要となる空き家対策計画の策定・検討を進めています。

問 特定空き家の解体が進まないのは、解体後に跡地の固定資産税が上昇することが一因とされることから、空き家等の除却跡地等について、固定資産税の減免制度を設けた自治体がある。

福岡市において、危険空き家の解体を後押しするこれらの制度についての研究を行っているのか。

特定空き家

「倒壊などの著しく保安上危険となる恐れがある状態」、
「著しく衛生上有害となる恐れがある状態」、「著しく景観を損なっている状態」、「放置することが不適切である状態」の4項目のいずれかに該当する空き家。

固定資産税優遇となる特例措置の解除

特定空き家に指定され、勧告がなされると、当該土地の固定資産税は、住宅用地特例の対象外となって、固定資産税額が上昇する。

まちづくり課長 福岡市における特定空き家対策としては、固定資産税の減免ではなく、特定空き家が解

体されない場合、固定資産税が優遇となる特例措置を解除することとしています。



吉高 平記

地震を想定した避難所訓練を実施するべきでは



自治会と協力し、地震を想定した広域的な避難訓練を実施したいと考えます

問 福崎町は山崎断層があるため、来年度こそは地震を想定した避難所訓練の実施の予算を確保し、本部や町内各地の避難所との情報連絡、物資の搬入・搬出等を含めて、なるべく早めに実施して、安全・安心のまちづくりを進めていく必要があるのでは。

住民生活課長

避難訓練は、町長からも校区ごとの広域訓練を検討するように指示を受けています。令和5年度は、まず、高岡校区の自治会と協力し、地震を想定した広域的な避難訓練を実施したいと考えます。内容は避難所開設や避難所運営を中心とした訓練を想定しています。初めての取り組みなので、今後関係自治会とも協議して決めていきたいと考えています。

問 新しい工業団地建

産業の活性化の企画・研究開発の推進

第6次総合計画立案にむけて

また、福祉課や社会福祉協議会、福祉関係者にも協力を依頼し、福祉と防災の連携促進を図った避難行動要支援者の福祉避難所への避難訓練も取り入れたいと考えています。その他の取り組みでは、消防団と協力して主に自主防災組織を対象とした防災減災に関する防災講演会を開催する予定です。また、中播消防署から、住宅密集地を対象に自治会の住民とともに災害図上訓練を実施したいとの申出がありましたので、消防署と福崎駅周辺自治会と連携しての実施に向けて進めていきたいと考えています。



薬師峯からの七種山(左)、七種槍(右)

地域振興課長

地域経済の振興の観点から検討します。また脱炭素社会を念頭に置いて、町の発展それから雇用創出も考えて

設予定地を調査すると同時に、国が力を入れているカーボンニュートラルや水素エネルギーに関わる企業誘致やインフラ整備のための企画・研究を前期5年計画に盛り込むべきでは

自然観光資源の整備推進について

問 来年度の七種山の清掃整備の予定は

地域振興課長

来年度は西コースで本年度の東コースと同様、倒木伐採などの整備を予算の範囲内で計画しています。七種のブランドを回復し、ハ

取り組んでいきます。

イカーに喜んでもらえるように取り組んでいきます。

農産物の市場開拓の企画・研究開発の推進

問 生産者が生産するのがやつのこの福崎町では、不足している販売力、市場拡大に行政が今まで以上に力を入れてリードしていかないと将来は危ないという危機感はどうぐら

いあるのか。

農林振興課長

福崎町の農業を取り巻く状況は、生産者の高齢化、また後継者不足等、持続可能な農業経営を行っていく上では厳しい状況にあると認識をしています。県の協力、またJAの協力を頂きながら、農業生産者と力を合わせてやっていきますので、ご協力をお願いします。

「幼稚園の虐待」防止対策はあるのか



毎月一回園長会で各園の指導や環境の把握をしています



宇崎 壽幸

問 静岡県裾野市で私立保育園にて虐待行為が繰り返されていた。その後保育士3人が逮捕され、児童福祉法に基づき特別監査が行われた。当町ではどのように対策されているのか。

教育長

教育委員会の対応は、定期的に毎月一回園長会で各園の指導や環境の把握をしています。各園を巡回し、観察や相談にも努めています。チェックリストを作成し、点検調査を行うことを研究していきたいと思っています。

「平成28年度地方創生拠点整備事業交付金」反映されているのか

問 平成28年度事業「もちむぎの恵みで地域農業ジャンプアップ」6次産業化加工所整備事業で、事業費4600万円、鍛冶屋のふれあい

会館に営農組合の自立を支援するために精麦機、製粉機等が設置され、改修された。整備後、この事業の責任者はだれか。

農林振興課長

整備事業自体は町が実施し、施設を整備後、事業は終わっています。

問

当初の計画では、平成29年度3000個、平成30年度9000個、令和元年度1万8000個生産加工販売とあるが、何を加工生産されたのか。

農林振興課長

もち麦に関わる商品です。個数はあくまで新商品の売り上げ目標の個数です。

問

計画どおりされていないという事で、人件費も支払されていない報告書を頂いてい

るが、これは、大変な問題になる。

農林振興課長

目標に届かないとしても、農業の発展と振興には寄与していると思っています。町の予算で整備費をかけ、人件費は各生産者の組織で収支決算をとっています。何らかしいことはありません。

問

平成30年に宍粟市で「実践型地域雇用創造事業」で、兵庫労働局と委託契約を締結してミツマタの栽培やジビエの活用を通じて雇用を創出する計画をスタートした。事業運営がうまくいかずに1年ほど後に不正が判明し、実施団体に交付金の返還命令が発令された。

問

平成29年度、30年度、令和元年度、令和2年度に国へ、報告書が提出されていると思うが

申請どおりか。

農林振興課長

虚偽報告は一切ございません。

「入札結果」について不正ではないか

問

令和4年7月29日入札「妖怪ベンチ等3Dデータ化及び3Dプリンター」購入で、予定価格と入札価格が同額である。不自然ではないか。6者で入札され、4者が辞退、2者で入札された。積算する場合、業者から見積書を取るが、この2者からの見積書を参考にされたのか。

会計管理者

2者から見積を取っています。

問

このような予定価格と入札金額が同額は他にも存在するのか。

会計管理者
他にもあります。

問

考えられないことが起きている。見積した業者2者が参加し、入札された。あり得ない。本来であれば、入札に参加する業者は見積に参加させない。

副町長

特に問題はありません。一般的なルールに基づいて入札を実施しています。

問

この入札で誰が立合いされたのか。

会計管理者

地域振興課長と会計管理者の私です。

問

2人だけで立合いされたのか。町長は参加していないのか。

副町長

私が、執行者として実施しております。



小林 博

諸物価高騰の影響と対策について



生活を守る対策を進める

問 異常な諸物価高騰の住民生活への影響と対策を尋ねる。農業、商工業関係の対策はどうか。

農林振興課長
福崎町事業者支援事業（原油価格等高騰対応分）にて対応しており、5年度予算でも考えていきます。

福祉課長
福寿園は必要分は補正予算で対応します。

企画財政課長
利用者負担増は行いません。

問 来年度予算編成で住民負担増は止めてほしい。

学校教育課長
関心を持ち、取り組んでいます。

地域振興課長
商工会との行政懇談会を実施するなどして支援を進めます。

町長
引き続きこの分野では注力していきます。

問 国県道は町の基幹道路であると共に生活道路としての役割も大きい。県道の進捗はどうか。

技監
甘地福崎線は用地取得済み分を今年度中に工事発注予定、三木栗線は西谷地区の幅広路肩工事を実施中、早期完成を要望していきます。

教育行政

問 サルビアドームの前回質問後の状況は。

問 インボイス制度。登録なしへの町取引は。

社会教育課長
多くの人を利用してもらえる方法を検討しています。

会計管理者
町に不利益はなく取引は継続します。

問 経済効率優先の高校統合は問題。進路指導への影響も心配する。

学校教育課長
必要な学級数は確保されます。

問 学校給食の残滓の状況。郡内比較等はどうか。

学校教育課長
学校のエアコンは冬18度を基準に柔軟に調整しています。

問 給食費無料化の時期にきていると思う。

デジタル化問題

問 福祉、教育関係施設の状況はどうか。

問 デジタル関連法は個人情報等の外部提供や地方自治の制約、町税強化・社会保障削減が心配される。情報管理に要望しています。

学校教育課長

学校教育課長

問 横断歩道など道路標示改善の取り組みは。

学校教育課長
残滓は3%程で横ばい状況。郡内比較はしていません。

学校教育課長
残滓は3%程で横ばい状況。郡内比較はしていません。

問 デジタル関連法は個人情報等の外部提供や地方自治の制約、町税強化・社会保障削減が心配される。情報管理に要望しています。

信頼と住民参加

で自治体独自の規制はできるか。

総務課長
独自規制はできません。

問 契約関係の公表範囲の拡大を求める。

企画財政課長
来年度より130万円以上の随意契約公表を進めます。

問 高橋の廃棄物不法投棄が解決されないのは行政への信頼を失う。解決へ町長の決意は。

町長
県と共に努力していきます。

問 補聴器補助が広がっている。高齢者の社会参加を促進し多方面に意義がある。実施可能と思う。

福祉課長
県の実証状況を見て考えたいと思っています。

町長

県と共に努力していきます。

問 補聴器補助が広がっている。高齢者の社会参加を促進し多方面に意義がある。実施可能と思う。

福祉課長
県の実証状況を見て考えたいと思っています。

問 横断歩道など道路標示改善の取り組みは。

福祉課長
県の実証状況を見て考えたいと思っています。

福祉課長

県の実証状況を見て考えたいと思っています。

問 横断歩道など道路標示改善の取り組みは。

福祉課長
県の実証状況を見て考えたいと思っています。

福崎町の5年後、10年後を見据えた 第6次総合計画について、町長の思いは



福崎町の未来を描く総合計画を住民の皆様との参画と協働で策定し、福崎町の未来を切り開きます



城谷 英之

議長が議長席をおりて一般質問をするということは兵庫県でも大変珍しく、兵庫県町議会議長会からは、あまり好ましくない、そういうお話がございました。全員協議会そして議会運営委員会では皆さんにご相談をさせていただき、中立的な立場から一般質問をさせていただきます。

どれぐらい実現できたのか。

町長

福崎駅周辺整備事業は完成し、高校3年生までの医療費の無料化、小中学校にエアコンの配備が終了し、トイレ改修工事を各小中学校で行っています。福崎駅舎のバリアフリー化も来年の3月に完成します。大型複合遊具を設置して小さい子どもから児童まで楽しめる公園は3月に完成予定です。川すそ雨水幹線の整備、直谷第2雨水幹線の整備は順調に工事が進んでいます。移動スーパードラッグストアを支援し、巡回バスの改善、充実を図っています。

問 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業で町が行われた事業は何か。

小中学校の給食費の

町長

小中学校の給食費の

6か月無償化、水道料金の基本料金の6か月無料化、小規模事業者等への支援など、単年度だけではなく、住民の皆様の不安を少しでも取り除きたいという思いで取り組んでいます。議会にもアイデアを提案して頂きながら進めてきました。

問 工業団地の拡張は福崎町の体力だと思いが、工業団地拡張構想検討業務委託について現在の進行状況はどうなっているのか。

西部工業団地、企業団地の周辺約100ヘクタールの範囲において、新たに産業用地に供するため大規模な用地造成できる一団の用地がないか、そして採算がとれる工事費となり、妥当な価格で販売ができるかどうか、事業化が見込めるエリアなのか適地調査を現在行っています。調査結果が出たら報告します。町

地域振興課長

令和5年度から令和7年度にかけて段階的に移行する予定です。令和5年度では体育協会の各団体と協議し、受皿となる組織や課題を確認し、その方向性を議論したいと思っています。令和6年度では指導者や実施主体の確保を行い、令和7年度

学校教育課長

令和5年度は総括コーディネーターの人的費、協議会の運営費、学校関係の部活動指導員1名増員分を予算要望しているところです。

教育長

各種の補助金は積極的に取りに行きます。令和5年度は総括コーディネーターの人的費、協議会の運営費、学校関係の部活動指導員1名増員分を予算要望しているところです。

河童に予算を使い過ぎだという町民の厳しい声も出ている。稼げる看板商品創出事業で行ったガチャピー等で100円の利益が出ています。例えばその100円を溝ぶた（道路、溝）等の修理に使えないか。町民の理解がないと観光事業というものは進められないと思うがどうか。

問 河童に予算を使い過ぎだという町民の厳しい声も出ている。稼げる看板商品創出事業で行ったガチャピー等で100円の利益が出ています。例えばその100円を溝ぶた（道路、溝）等の修理に使えないか。町民の理解がないと観光事業というものは進められないと思うがどうか。

観光協会の職員の人員費が賄えるほどの利益は出ていません。観光協会の体力強化に充てる時期と考えます。

町長

観光協会の職員の人員費が賄えるほどの利益は出ていません。観光協会の体力強化に充てる時期と考えます。

町長

観光協会の職員の人員費が賄えるほどの利益は出ていません。観光協会の体力強化に充てる時期と考えます。

選挙管理委員会委員及び選挙管理委員補充員の選挙結果

第503回定例会において、新たに委員4名、補充員4名を選挙し、決定しました。任期は令和4年7月11日から4年間です。

選挙管理委員



やま だ とも ひろ
山田 朋 弘 氏



はに おか とおる
埴 岡 徹 氏



くり はら よう こ
栗 原 洋 子 氏



やま ぐち しょう ご
山 口 省 五 氏

選挙管理委員補充員

第1順位 なか がわ しげ とし
中 川 茂 俊 氏

第2順位 なか つか ふみ ひろ
中 塚 文 博 氏

第3順位 うち い こ
内 井 ひろ 子 氏

第4順位 み き とし ひこ
三 木 敏 彦 氏



選挙管理委員会とは

選挙管理委員会は4人の選挙管理委員で組織されています。選挙管理委員は、選挙権を有する人で、人格が高潔で、政治や選挙に関し公正な識見を持っている人の中から、地方公共団体の議会が同数の補充員とともに選挙することになっています。

10月臨時会

令和4年度一般会計補正予算(第3号)を可決

第505回臨時会

地域活性化商品券事業(福咲スマイル商品券)

1億円増額

新型コロナウイルス感染症の長期化や物価高騰により地域経済が低迷している中、影響を受けている町民の生活支援と打撃を受けた町内店舗の売り上げを応援し、地域の活性化と元気で活力ある地域に再生するため、全町民を対象に町内登録店舗で利用できる商品券を配布する。

商品券の額：町民1人あたり5000円

対 象 者：令和4年10月31日時点で福崎町に住所登録がある者及び令和4年11月1日から令和5年2月28日までの転入者・出生者

使 用 期 間：令和5年3月31日(金)まで

利 用 店 舗：福崎町地域活性化商品券事業取扱店として登録した町内店舗

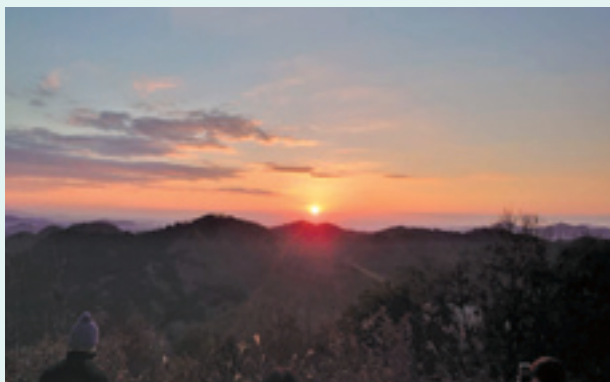


価格高騰緊急支援給付金事業

9800万円増額

目 的：電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対し、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金を給付する。

※申請期間は令和5年1月末で終了しています。



1月1日 春日山からの初日の出



1月8日 消防団出初式（田原小学校）



福岡英昭氏 栽培のいちご（鍛冶屋地区）



1月9日 二十歳のつどい（文化センター）

次の定例会は **3月3日** 開会予定

議会広報常任委員会

委員長	植岡茂和
副委員長	大塚記美代
委員	石川治
委員	河嶋重一郎
委員	松岡秀人
委員	吉高平記

ふくさき議会だより第165号
令和5年2月2日 発行

発行／兵庫県福崎町議会
編集／議会広報常任委員会

編集後記

町民の皆様は、どのような年末年始を過ごされましたでしょうか。広報常任委員会副委員長として、議会だよりにより携わってもうすぐ2年です。いつも議会だよりを読んでもいただき、ありがとうございます。

小学生から高齢者までわかりやすい内容と、関心を持っていたできるように写真やレイアウトを工夫してまいりましたが、いかがでしょうか。ぜひ、ご意見をお聞かせください。

11月には、コロナ以降初めて行政視察に行かせていただき、多くの刺激を受けてまいりました。今後の議員活動に役立てたいと考えています。

（大塚記美代）

福崎町議会へのお問い合わせ、ご意見ご要望は下記へ

〒679-2280 兵庫県神崎郡福崎町南田原3116-1

TEL (0790) 22-0560 FAX (0790) 22-2342

ホームページ：http://www.gikai.town.fukusaki.hyogo.jp

福崎町議会

検索

で検索できます。